



新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に対する感染制御部の取り組み



COVID-19対応における群大病院の役割

- 県内の重症例に対する集中治療を含めた、**入院診療**を担っています。
- 入院患者さん・職員・行政からの依頼による**PCR検査の手配**を行っています。
- 地域からの感染対策や検査・治療に関する問い合わせに対し、**助言及び支援**、**クラスター発生時の専門的人材の派遣 (C-MAT)**を行っています。

※ 発熱外来・ワクチン接種については、地域のかかりつけ医における対応が整備されています。

入院診療体制

- **全診療科から派遣された医師団**が交代制の担当医として診療を行っています。
- 他の患者さんから隔離された**専用病棟**で、入院から退院まで安全に療養頂いています。
- **集中治療室**においては、**人工呼吸器**や**体外式膜型人工心肺 (ECMO)**などにより、重症例の救命に全力を尽くしています。
- 患者さんの重症度に応じて、**中和抗体カクテル療法**、**ステロイド剤**、**免疫抑制剤**、**抗ウイルス剤**を組み合わせた薬物治療を実施しています。

感染制御部の役割

- 院内の**感染対策全般**について指導を行います。
→現時点で当院での**院内感染事例は「ゼロ」**です。
- 各方面との連携により、群大病院のCOVID-19対応が円滑に進むような**管理業務**を行っています。
 - 行政 (保健所) : 入院依頼への対応、退院調整
 - 検査部 : 抗原定量及びPCR検査の実施と結果の管理
 - 薬剤部 : 治療薬の申請、適正使用および在庫の管理
 - 臨床試験部 : 治験や特定臨床研究の推進
 - その他 : 医師会、看護協会、社会福祉施設への支援など

実際の患者さんへの対応 (超重症例)



横浜港からの搬送受け入れ



集中治療室



気管切開手術



一般病棟へ退室



無事退院となる

群馬県クラスター対策

高齢者施設・福祉施設・医療機関等において陽性者が1名以上発生した場合、感染拡大を速やかに防止するため、原則患者発生翌日までに施設の支援にあたる機動的チームを群馬県が設置しており、当院もメンバーとして出動しています。



クラスター対策チームが出動
クラスター発生を防止

チーム編成

感染症指定医療機関の医師 (ICD)、看護師 (ICN)、DMAT (災害派遣医療チーム)・業務調整員 保健所職員、県担当者 等

当院救急車で患者搬送



搬送経路確認 感染対策実施状況確認



施設での全利用者診察 PCR採取



PPE着脱指導 明確なゾーニング



C-MAT活動 : Coronavirus Mobile Assistance Team